



◇ 田中電気の情報発信NEWSレター ◇

「タナカ園」で さくらんぼ狩りは いかがですか？



昨年のご好評に引き続き紹介します。社長、田中良一の郷里山梨ではさくらんぼ農園「タナカ園」を営んでいます。これから6月下旬にかけて、人気の佐藤錦がもっとも美味しくなる南アルプス市さくらんぼ狩りの最盛期です。この機会を逃さず、完熟で甘くて美味しいさくらんぼを召し上がっていただきたいと思います。

★さくらんぼ狩り

5月31日(土)～7月6日(日)の開園を予定
入園料は40分2,000円で食べ放題。只今好評ご予約受付中です！

★『ファクトリーニュースを見た』で2割引に！その他特典も有るかも？！

TEL 055-282-2448 FAX 055-282-9975

<http://www.momokko.net/010203/>



たつお

園主 田中建夫(社長の叔父)

『昨年はたくさんのご来場
ありがとうございます。
甘くて美味しい佐藤錦がメ
インです。大粒で甘いさくら
んぼを栽培しております。
皆さまのお越しをお待ちいた
しております！』

【交通アクセス】〈電車〉：甲府駅南ロー山梨交通バス(西野経由青柳又は鰯沢行き)
三階屋停留所下車(約25分)徒歩すぐ〈車〉：東京から約2時間弱です。中央高速道
路を長野方面へ。白根インター下車。52号線へ出たら、
詳しくは携帯090-8891-9673(田中建夫携帯)へお電話しておたずねください。

◆山梨県南アルプス市在家塚1223 ※直売もFAXにてご注文出来るそうです。
詳しくは直接電話でお問い合わせください

かじかさわ

● お知らせ

1、ISO定期検査 無事終了！！

田中電気社会通信事業部は電気通信工事
の品質マネジメントの維持向上を図り、
お客様満足度を更に高めるため、ISO
9001規格認証を引き続き取得してい
ます。



JQA-QM6313



3、ドコモのロゴマークが新しくなりました

これにともない、田中電気直
営ドコモショップ秋葉原中央
通り店も、7/1にリニューア
ルいたします。皆さまのお越
しを心よりお待ちしております。
そして紙袋も水色から真っ赤
になります。6/1からは、
906シリーズが連続登場いた
します。乞うご期待！



2、5/12より、“集客担当グループ” 改め “マーケティンググループ” に

田中電気は、お客様第一主義を更に追及し、より皆さま
のお役に立てるよう、取り組んで参ります。

上記に関するお問合せは、0120-150-712 または info@akihabara-factory.com

秋葉原ファクトリーは田中電気のお客様のための窓口です

★面白アキバ情報★

『メイドダーツバー&カフェ
リトルPSX(ピーエスエックス)』

先月号でご紹介した「鉄道居酒屋」の一つ下の階。最近、にわかに人気のダーツバーは、アキバではメイドさんと一緒に楽しむことができます。カクテルの種類は何と170種以上！金・土・日は満席になるほどの人気との事。ダーツは1回100円。メイドさんと一緒にダーツをするなら、10分700円〜。初めてのメイドカフェの印象は皆さんすごく親切だな〜と言う事。気軽に行ってみては？

SHOP DATA 千代田区外神田3-10-5 イサミヤ第3ビル3F
TEL : 03-5297-5475 ※チャージ料500円
平日 18時〜23時 土日祝日 12時〜23時

おススメスポット

『山の上ホテル』 コーヒーパーラーヒルトップ

今回の『江戸の歴史』で紹介した駿河台にあります。山の上ホテルは昭和12年に建てられたアール・デコ調（1920年代のパリで生まれた折衷的装飾様式）。池波正太郎など多くの作家や文化人に親しまれています。クラシックでありながらどこかモダンな雰囲気、緑豊かな素敵な中庭もありました。



こちらのホテル内にあるパーラーヒルトップの“水出しコーヒーゼリーアイスクリーム添え”750円はさっぱりとしていてアイスクリームも程よい甘さでとにかく美味しい！おススメです！



パーラーの他、11のレストランやバーなどがあります。

HOP DATA 千代田区神田駿河台1-1 TEL 03-3293-2311(大代表)

江戸の歴史

『三河武士と駿河台』(するがだい)

シリーズ No. 17



右手建物は旧主婦の友社（現在は日本大学）。左手には明治大学リパティータワー、山の上ホテルがある。



元和2年（1616年）、駿府（静岡県）にいた大御所・徳川家康が亡くなった。そこで駿府詰めだった旗本たちは、職を求め江戸に戻った。それまで幕府は旗本に麹町や番町に屋敷を与えていたが、足りなくなり、この「もどり旗本」には、当時神田山に堀割をつくり開発していた神田台の土地を与えた。以降、駿河にいた旗本たちが住んだ高台という意味で駿河台とよばれるようになった。

この高台からは、駿河の霊峰、富士山が見えるので、旗本たちはこの土地をたいそう気に入ったという。「天下のご意見番」大久保彦左衛門もその一人で、屋敷は杏雲堂病院のあたりにあった。若い頃、大阪の陣に槍奉行として参加。徳川家康のために戦った旗本がないがしろにされるのに憤慨（ふんがい）し「三河物語」を書いた。大名だけが馬で登城することに抗議して、タライに乗って登城したという逸話は有名である。

JR御茶ノ水駅西口の御茶ノ水橋を南北に走る明大通りの坂を下ると駿河台下の交差点に至る。この交差点の西側一帯が神保町である。

駿河台辺りは江戸時代は旗本屋敷が多く、木立の多い高台で閑静な一帯だった。今では明治大学、日本大学、中央大学、専修大学や、日大病院など学校と病院が多いことで知られている。（歴史の散歩道参照）

編集後記 山の上ホテルは前から気になっていて、行ってみたかったのですが、今回前を通りかかったので思い切って行ってみました。中に入ると昭和初期のまさにモダンな雰囲気。鉄板焼きのお店なのか、中庭みたいなところが特に素敵でした！9/5まで夜9時まで（土日祝休み）ですが、ビアガーデンもオープンしたとの事で、この夏是非行ってみたいものだなと思う今日この頃です。JR御茶ノ水駅御茶ノ水口から徒歩5分